

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	150
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H21	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民・事業者			
	意図	市民（地域団体）が、持続可能な地域づくりと温室効果ガスの削減のため、住民主体の再生可能エネルギー活用事業に取り組む			

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		1 地域環境権条例で支援する事業化のため、飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会を実施しました。		飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会運営		968		
	2 地域環境権条例活用事業の創出を目指し、市民への意識啓発のための取組みを行いました。		政策支援訴求、関係会議での協議		405			
	3 環境未来都市推進会議、中部環境先進5市会議、環境首都創造フォーラム、環境自治体会議、イクレイ（持続可能性を目指す自治体協議会）等へ参加し、環境モデル都市としての先進的取組の水平展開を行いました。							
	4 環境政策を専用ホームページや視察等の受け入れを通じて全国に発信しました。							
	5 市域のCO2排出調査により進行管理を行いました。							
			その他の経費		0			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績	
	再エネルギー導入支援審査会開催回数	回	2	2				
	地域環境権条例意識啓発研修会実施回数	回	1	3				
	環境モデル都市取組みの水平展開会議数	回	12	9				
	環境政策の情報発信回数	回	12	12				
	視察等の受入れ人数	人数	116	174				
	市域のCO2排出量調査回数	回	1	1				
29年度決算(千円)	予算額	2,184	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,373						
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	1,373							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	1	2,184	1,373	環境モデル都市行動計画進行管理事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		地域環境権条例により上村小水力発電事業の条例認定を行いました。今後も引き続き地域環境権条例を行使する市民の数を増やしていくことが必要となるが、FIT制度（固定価格買取制度）の価格低下により、事業性の確保が困難となってきました。							
上記の課題解決のための有効策		FIT制度（固定価格買取制度）の価格低下により、事業性の確保が困難となってきた実情も踏まえ、価格低下の少ない水力や木質バイオマスエネルギーを中心に地域環境権条例事業の組成支援を行いつつ、現状に合致した制度の見直しも視野に検討を進めていきます。							
次年度に向けての取り組み		環境モデル都市の取組みを引き続き全国へ発信しつつ、地域環境権条例事業の市民啓発と組成支援を行います。							